

家畜防疫情報

口蹄疫を疑う症状の早期通報について

平成22年4月に宮崎県で口蹄疫が発生してから2年が経ちます。同年8月の終息宣言後、日本国内では口蹄疫の発生は無いものの、台湾や中国などアジアで口蹄疫の発生が確認されています。

飼養衛生管理基準を遵守するとともに、口蹄疫の早期発見・早期通報のため、下記の症状1～3のうち1つ以上呈した家畜を発見した家畜飼養者又は獣医師は、すぐに最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。

対象家畜 牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、豚及びいのしし

症状1

- 39℃以上の発熱
 - 泡沫性流涎、跛行、起立不能、泌乳量の大幅な低下又は泌乳停止のいずれか
 - 口腔内、口唇、鼻腔内、鼻部、蹄部、乳頭又は乳房のいずれかに、水泡、びらん、潰瘍又は瘢痕（以下水泡等）
- 以上の症状を呈している場合（鹿においては1及び3の症状を呈している場合）

症状2

同一畜舎（畜房）内で、口腔内等に水泡等を呈している家畜が複数頭いる場合

症状3

単飼では、隣接する畜房において、複数頭の哺乳畜が過去2日以内に死亡した場合
又は

同一畜房内で、哺乳畜の半数以上が過去2日以内に死亡した場合

（不適切な飼養管理、急激な気温の変化、火災、風水害及び非常災害等原因が明らかな場合を除く）

ご質問、
異常の通報
はこちらへ

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439
上田支所	0268-23-1630	松本	0263-47-3223
伊那	0265-72-2782	長野	026-226-0923
県庁園芸畜産課	026-235-7232		

台湾・ロシアで口蹄疫が発生中！ 侵入防止対策の確認をお願いします。

【台湾発生概要】

- ・発生日時 : 平成24年2月16日から18日
- ・発生確定日 : 平成24年2月18日
- ・OIE 報告日 : 平成24年3月3日
- ・発生場所 : 台南市塩水区、南投県竹山鎮、台南市塩水区の3農場
- ・発生頭数 :

畜種	飼養頭数	症例数	死亡数	淘汰数	と畜数
豚	3,653	34	0	0	0

・発生状況

定期的口蹄疫アクティブサーベイランス中、3カ所の養豚場で抗体が検出された。調査によると、ウイルス分離及び遺伝子検査は陰性、血清抗体検査は陽性であった。当該農場のすべての豚で臨床症状は無かった。

- ・対応 : 隔離、移動制限、施設等の消毒、ワクチン未接種、治療をしない

【ロシア発生概要】

- ・発生日時 : 平成24年2月26日
- ・発生確定日 : 平成24年3月1日
- ・OIE 報告日 : 平成24年3月6日
- ・発生場所 : ロシア極東地域のプリモルスキー・クライ ウサチェフカ村
(当該村は中国黒竜省との国境から45km付近)
- ・発生頭数 :

畜種	飼養頭数	症例数	死亡数	淘汰数	と畜数
牛	240	7	1	10	0
めん山羊	47	22	0	24	0
豚	10	0	0	0	0

- ・対応 : 隔離、施設等の消毒、ワクチン接種を予定

平成24年産に収穫される夏作飼料作物の取り扱い

- 1 長野県産の夏作飼料作物（稲WCS、飼料用米は除く）は、国の通知により自粛の対象県となっていません。（稲WCSと飼料用米は別途通知される）
- 2 夏作飼料作物の流通・利用が自粛される県
岩手県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県

自粛県における流通・利用の自粛解除
調査地域内の全ての調査地点における調査結果が新暫定許容値を下回っていることが確認された場合は、流通・利用の自粛が解除されます。